

2023.5

vol.158

from.JA

【FROM・ジェイエイ】



JAつくば市 ー豊かな明日へー

「紫峰の夜明け」

令和5年度 通常総代会開催

令和5年度 通常総代会



岡本組合長挨拶



議長：細田 哲男さん

4月22日、令和5年度通常総代会を市民ホールとよさとにて開催しました。当日は、全総代数600名のうち、本人出席122名、書面による出席324名の計446名が出席しました。岡本秀男代表理事組合長より開催について、感謝の挨拶があり、続けて来賓の方々からもご祝辞を頂きました。議案審議では、桜地区総代の細田哲男さんが議長に選任され、令和4年度の事業報告及び剰余金処分案、JA3カ年計画兼自己改革工程表の見直し・役員選任を含む10議決が慎重に審議され原案通り可決されました。

今月の表紙「紫峰の夜明け」



撮影場所 つくば市 大貫・5月下旬
写真提供 稲葉清美さん（つくば市 泉）

～撮影者のコメント～

夜がほのぼのと明ける頃、紫峰筑波の空は紅色の朝焼けです。田植え後の水面に紅掛け雲が映り込んだ光景を、偶然にも撮影できました。自然が繰りひろげる劇的な瞬間は、出会った人だけの永遠の宝物です。そして、この光景は、二度と見ることのできない情景でもあります。

from JA

【FROM・ジェイエ】

2023年5月号 Vol.158



令和5年度 通常総代会開催	1
今月の表紙	1
総代会資料ダイジェスト版	2～12
組合長就任あいさつ	13
新任役員のご紹介	14
人事異動のお知らせ	15
組合の機構	16
新入職員紹介	
渉外担当者（MA）紹介	17
渉外担当者（LA）紹介	
営農相談員（TAC）担当者紹介	18
ふれあい広場	
理事会だより	19
クロスワード	20
News Topics	21
お知らせ	22

JAつくば市の概況

令和5年3月31日

正組合員数	6,713人
正組合員戸数	5,644戸
准組合員数	4,186人
准組合員戸数	2,833戸
出資金	24億円
貯金額	746億円
貸出金	196億1千万円
長期共済保有高	2062億円
購買品供給高	2億円
販売品販売高	2億7千万円

※ R5.2.1-R5.3.31

令和5年度通常総代会を開催するにあたり一言ご挨拶申し上げます。常日頃より皆様方にはＪＡつくば市の事業運営に深いご理解とご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

令和2年度通常総代会から新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3年間は総代の皆様の安全を第一に、原則書面による議決権の行使とさせて頂きましたが、政府や行政の対応が変更になり今年度の総代会は、対面により開催することといたしました。

新型コロナウイルス感染者が、昨年7月・8月の第7波をピークに緩和策をとった後、再度全国的に増加し、11月から12月にかけてオミクロン株が、北海道、東京を中心に各地で増加し、第8波となり多くの感染者を出しました。その後は5回目のワクチンも進み、重症化は減少をしているようです。コロナ禍による先行きの不透明感から一部脱しており、人・物の移動は戻りつつありますが、コロナウイルスは変異しながら生き延びています。なかなかコロナ禍前には戻れない状況にあります。政府も経済政策（支援策）を終了と、舵を切る方針を示しています。しかし、まだまだ経済の回復には時間がかかりそうです。

また、米国連邦準備制度理事会は政策金利の引き上げ幅を下げることを示唆し、多少金利の上昇の局面が変わるとも報じられています。日銀の総裁が黒田総裁から植田新総裁に代わり、市場関係者は金融政策の正常化に向けた一歩との受け止めが広がり、市場金利は上昇することが予想されますが、今までの金融緩和策は継承するとの発表があり、難しい舵取りになります。ＪＡ等に於いても資金運用面は依然として、厳しい状況が続くものとなります。

昨年2月24日にはロシア軍が、ウクライナへの軍事侵攻を行い、食料も含めた安全保障や経済情勢が日々混沌としています。軍事行動が株価にも影響を与え、特に燃油・農業資材（肥料・農薬等）の高騰が続く、農業や我々の生活への影響も出てきています。特に生活インフラ（電気・ガス・水道）においては大きな負担となっています。

一方では、世界人口の増加による食料危機が問いただされ、世界規模で自然災害等も頻繁に発生している中、国内では、食料の安全保障の確立や食料自給率向上の関心が高まっています。国内農業生産の拡大と持続可能な農業を実現するために、ＪＡグループでは消費者の理解醸成を高める事が重要との認識から「国消国産」運動で効果的・効率的な情報を発信しています。

さて、昨年度の天候は、6月下旬に最高気温が35℃を超える猛暑日が続くなど記録的な暑さに見舞われました。水稻においては、高温状態が続いたため乳白米が多く、空中防除が出来なかった地域は、虫害が目立ち例年になく品質に格差が生じました。また、当初台風の動きが心配されましたが、農産物への被害は確認されず安心したところです。農水省は、10月25日時点での主食用米の全国の作況指数を「平年並みの100」との見方を示し、令和4年産主食用米の予想収穫量は東北や九州で天候不順の影響などによって、670万2000トンで、令和5年産米の需給に見合った適正生産量を669万トンとした需給見通しとしました。

令和3年10月に第29回茨城県ＪＡ大会が開催され、大会で決議された「農業」「地域・暮らし」「組織・経営」を継続・深化させるため「不断の自己改革」を進めてきました。一方で政府が掲げた、気候変動対策（地球温暖化）、脱炭素社会2050年という大きな長期目標がありますが、令和3年5月には「みどりの食料システム戦略」が策定され、その中には有機農業の拡大や化学肥料の削減、持続可能な資材の調達などの目標も掲げられ、農業が大きく変わろうとしています。地域農業を守るため担い手の皆様と将来を見据え、次世代の農業の在り方をＪＡグループ茨城と共に構築していきたいと思っております。

本年は卯年で「うさぎ」は穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」な意味を示し、また、その跳ぶ姿から「飛躍」、「向上」を象徴することで親しまれています。他にも新しいことに挑戦するのに最適な年とも言われています。我々役員も本総代会にて改選となりますが、新役員におかれましても、先人たちが営々と継続発展させてきたＪＡ組織を引き継いで頂き、組合員と共にＪＡを改革しながら更なる発展を願っております。

最後に令和4年度の決算状況については、組合員はもとより地域の皆様のご協力と役職員の努力により、当期剰余金が計画を大幅に上回る結果となりました。今後も組合員をはじめ地域の皆様の負託に応えると同時に健全経営に努力して参りますので、引き続きご支援とご協力をお願い申し上げ、ご挨拶といたします。



令和5年4月22日

つくば市農業協同組合

代表理事組合長 岡 本 秀 男

令和5年度通常総代会議案

第1号議案

- 【報告事項】 ○第20年度（令和4年度）貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書の内容並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告について
○第20年度（令和4年度）部門別損益計算書について
- 【決議事項】 ○第20年度（令和4年度）J A 3カ年計画（第1年次）事業報告及び剰余金処分案の承認について

第2号議案

J A 3カ年計画（令和4年度から令和6年度まで）兼自己改革工程表の見直しについて

第3号議案

定款（附属書を含む）の一部変更について

第4号議案

令和5年度の理事報酬額の決定について

第5号議案

令和5年度の監事報酬額の決定について

第6号議案

役員の選任について

第7号議案

退任理事に対する役員退職慰労金の支給について

第8号議案

退任監事に対する役員退職慰労金の支給について

第9号議案

公益社団法人茨城県森林・林業協会への加入について

附 帯 決 議

本日の決議事項について、権利義務に関せざる字句の修正及び行政庁の指示による変更については、その処理を理事会に一任する

報 告 事 項

「J Aバンク基本方針」の変更について

令和5年度通常総代会に上記議案を提出いたします。

令和5年4月22日

代表理事組合長	岡本 秀男	理	事	遠藤 道夫
代表理事専務	関 喜幸	理	事	関 ユミ子
常務理事	菊地 富雄	理	事	中山 准一
理 事	小神野 勉	理	事	岡田 実
理 事	久保田 均	理	事	市村 元則
理 事	中島 昭夫	理	事	大野 博司
理 事	飯村 盛雄	理	事	大熊 貞夫
理 事	櫻井 守	理	事	木本 隆二
理 事	生田目 茂夫	理	事	大山 和一
理 事	染谷 文夫	理	事	蛭原 渉
理 事	田村 幸子	理	事	武井 正厚
理 事	對崎 恒雄	理	事	坪井 武弘
理 事	中泉 久男	理	事	大里 一彦
理 事	杉山 高良	理	事	小神野 好一
理 事	草間 宏	理	事	沖山 訓彦

第20年度事業報告 (令和4年度) (令和4年2月1日から令和5年1月31日まで)

1 組合の事業活動の概況に関する事項

(1) 当該事業年度の末日における主要な事業活動の内容と成果

イ 農林水産業情勢及び金融経済環境その他の組合を取り巻く環境

令和4年度の経済情勢は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いています。その一方で、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引締めによる世界的な景気後退懸念など、日本経済を取り巻く環境は厳しさが増えています。

また農業情勢は、ロシアによるウクライナ侵攻は世界の商品価格高騰を招き、コロナ禍から回復途上にあった日本農業に大きなダメージをもたらしました。輸入生産資材の依存度が高いため、影響は幅広く、農業者・農業関係者の自助努力の範囲を超えるものです。また、今回の事態は改めて食料安全保障の課題を浮き彫りにしました。今後も厳しい農業環境が続くとみられ、影響の大きい農業者への国等からの支援の継続が必要であり、さらには中長期的に日本の農業の生産力回復への実効的な施策が必要であります。

農産物を含む食料品は生活を送るために必要不可欠なものであり、国民が必要として消費する食料は、できるだけ国内で生産する「国消国産」を進めなければなりません。

ロ 組合の当該事業年度における主要な事業活動の内容及び成果

令和4年度事業計画は令和3年10月に開催した第29回茨城県JA大会において決議した3カ年の目標(第1年次)として、基本目標1:「農業者の所得増大」、基本目標2:「持続可能で安心して暮らせる豊かな地域社会の確立」、基本目標3:「農業、地域・くらしを支える組織・事業基盤強化」の実践を通じて、組合員・地域の皆様のニーズを反映した事業運営と地域から信頼される経営・組織づくりをめざして活動を進めてまいりました。

「農業者の所得増大」では、主食用米は引き続き消費者・実需者ニーズに対応した独自の販路拡大を展開しておりますが、実需者ニーズに基づく収量の多い業務用多収米品種を引き続き作付けし、また助成措置が大きい飼料用米の作付けへの更なる転換に取り組み、面積を拡大しました。また基幹作物のネギについては、生産拡大を進め数量確保による有利販売を行っています。生産トータルコスト低減の取り組みとして、普及センター・全農と連携しながら土壌診断を実施いたしました。

「持続可能で安心して暮らせる豊かな地域社会の確立」では、働く場所を基点とした共同活動として、コロナ禍により中止せざるを得ないイベント等がありましたが、店舗美粧化活動、地域クリーン活動、季節のイベントなど地域の拠りどころとして組合員・地域の皆様に愛されるJAを目指し、活動を続けてまいりました。支店では「支店だより」を発行し、支店から身近な情報を訪問集落内の准組合員へ拡大して発信し、支店を起点とした協同組合活動を強化しています。

「農業、地域・くらしを支える組織・事業基盤強化」では、事業改革を継続的に進め、また全体運営委員会を開催し、各地区等の意見や要望を集約し、また各生産部会役員との意見交換会を開催し農業者の意見や要望を集約しました。

主な事業活動と成果の詳細については以下のとおりです。

販売事業において主要品目の状況について、米については、昨年より価格が上がり10,000円を上回る状況となり、当JAは買取方式により10,700円/1俵(JA米・コシヒカリ1等)で買入を進めました。主食用米の集荷実績は94,655袋、飼料用米は147,320袋と全体で242,792袋(前年対比102.4%)となり、集荷目標190,000袋に対し127.8%となります。本年産米は、作況もよかったことで予約以上に出荷して頂いたことにより財源確保が出来たことにより、年度末には大口出荷奨励金等の追加支払いをさせて頂きました。青果物の受託販売高は388,326千円(前年対比85.9%)となり、主要作物であるネギは194,668C/S(前年対比88.9%)と単価は昨年とほぼ横這いで、高温障害等の影響により出荷数は減少となり、下期は出荷が増えましたが単価下がったために販売高262,945千円となりました。芝の販売実績は厳しい状況で678,667束(前年対比76.2%)205,335千円(前年対比89.1%)となりました。

購買事業については、世界的な穀物需要の増加、燃料価格高騰に加え、化学肥料原料の国際価格が上昇し、農業・資材等も仕入れ段階での価格が高騰はしましたが、大型規格などJA・農家側双方にメリットのある商品を提案しました。また、肥料価格高騰での国による支援事業等を活用し価格の抑制にJAグループ全体で取り組みました。一方で、農業機械・車両部門では十分なコロナ対策をとり、ダイナミックフェア、年末イベントを開催することができました。生活物資については、世界情勢での物価の高騰もありましたが、順調に供給高を伸ばすことができ、購買事業全体での供給実績は、1,084,579千円(計画対比105.2%)となりました。

信用事業については、MA(信用渉外担当者)を中心に年金獲得に重点を置いた活動を行い、SDGsの取組として茨城県信連と連携し、ウインターキャンペーン「子ども食堂応援定期貯金」に取組み3,880百万円を獲得し、茨城県信連より子ども食堂へ200万円の寄付を行いました。貯金残高は72,563百万円(前年対比101.1%)の実績となりました。貸出金は、認定農業者・メイン強化先法人へ訪問活動を行い、設備投資等の資金ニーズに合わせた農業3資金を中心に143百万円(前年対比95.9%)の融資を行い、貸出金残高19,643百万円(前年対比100.2%)の実績となりました。出資金推進運動(出資金目標900百万円/3年間)の2年目で908百万円の出資をいただき、組合員資本を高めることができました。

共済事業については、3Q訪問活動を中心とした、契約者フォロー活動を実践し、「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提供に取組みました。普及推進活動の量・質の向上に努めましたが、推進総合ポイント実績は5,150千P(目標対比91.3%)の実績となりました。共済保有高の減少、推進総合ポイントが未達成のため共済付加収入額が減収となりました。

令和4年度の決算状況は事業総利益が1,241,844千円(前年対比103.3%)となり、事業管理費が1,164,508千円(前年対比101.8%)とにより、事業利益77,336千円(前年対比133.3%)、事業外費用で子会社である(有)ファーマーズつくばに対する業務支援金3,000千円を計上、特別損失で遊休資産となる今鹿島支店跡地・吉沼支店跡地一部を売却し、固定資産処分損3,358千円を計上しましたが、当期剰余金131,730千円(前年対比141.9%)を計上することが出来ました。

ハ 当該事業年度中に実施した臨時的な資金調達、大規模の設備投資、事業譲渡その他の重要事項

農林中央金庫の東日本大震災の被災地金融機関支援スキームを活用した茨城県信連からの再借入

借入金額	6億2千万円
借入期間	2年(元金一括償還)
借入方法	証書借入
借入日	令和4年8月19日
償還日	令和6年9月19日
借入利率	0.0%
借入先	茨城県信用農業協同組合連合会

令和4年度決算報告書

第1 貸借対照表 第20年度（令和5年1月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1. 信 用 事 業 資 産	73,302,791	1. 信 用 事 業 負 債	73,429,767
2. 共 済 事 業 資 産	5,132	2. 共 済 事 業 負 債	224,552
3. 経 済 事 業 資 産	675,967	3. 経 済 事 業 負 債	189,686
4. 雑 資 産	185,827	4. 雑 負 債	151,552
5. 固 定 資 産	2,118,784	5. 諸 引 当 金	233,625
6. 外 部 出 資	2,032,348	6. 再評価にかかる繰延税金負債	178,518
7. 繰 延 税 金 資 産	179,234	負債の部合計	74,407,701
		純 資 産 の 部	
		1. 組 合 員 資 本	4,040,759
		2. 評 価・換 算 差 額 等	51,625
		純資産の部合計	4,092,384
資産の部合計	78,500,085	負債及び純資産の部合計	78,500,085

第2 損益計算書 第20年度（令和4年2月1日から令和5年1月31日まで）

（単位：千円）

科 目	金 額	科 目	金 額
1. 事 業 総 利 益	1,241,844	2. 事 業 管 理 費	1,164,508
事 業 収 益	3,027,854	(1) 人 件 費	855,616
事 業 費 用	1,786,009	(2) 業 務 費	99,162
(1) 信 用 事 業 収 益	545,462	(3) 諸 税 負 担 金	29,579
(2) 信 用 事 業 費 用	115,695	(4) 施 設 費	176,901
信 用 事 業 総 利 益	429,766	(5) そ の 他 事 業 管 理 費	3,248
(3) 共 済 事 業 収 益	358,357	事 業 利 益	77,336
(4) 共 済 事 業 費 用	28,860	3. 事 業 外 収 益	54,701
共 済 事 業 総 利 益	329,496	(1) 受 取 雑 利 息	1,142
(5) 購 買 事 業 収 益	898,455	(2) 受 取 出 資 配 当 金	36,901
(6) 購 買 事 業 費 用	801,734	(3) 貸 出 貸 料	1,573
購 買 事 業 総 利 益	96,720	(4) 貸 倒 引 当 金 戻 入 益	6,972
(7) 販 売 事 業 収 益	781,556	(5) 雑 収 入	8,111
(8) 販 売 事 業 費 用	611,256	4. 事 業 外 費 用	7,941
販 売 事 業 総 利 益	170,299	(1) 寄 付 金	755
(9) 保 管 事 業 収 益	10,353	(2) 賃 貸 関 連 費 用	442
(10) 保 管 事 業 費 用	4,773	(3) 子 会 社 業 務 支 援 料	3,000
保 管 事 業 総 利 益	5,579	(4) 雑 損 失	3,742
(11) 利 用 事 業 収 益	236,148	経 常 利 益	124,097
(12) 利 用 事 業 費 用	98,359	5. 特 別 利 益	1,814
利 用 事 業 総 利 益	137,788	(1) 固 定 資 産 処 分 益	1,814
(13) 宅 地 等 供 給 事 業 収 益	48,623	6. 特 別 損 失	4,823
(14) 宅 地 等 供 給 事 業 費 用	19,202	(1) 固 定 資 産 処 分 損	3,358
宅 地 等 供 給 事 業 総 利 益	29,421	(2) 減 損 損 失	1,465
(15) そ の 他 事 業 収 益	150,268	税 引 前 当 期 利 益	121,088
(16) そ の 他 事 業 費 用	94,806	法人税、住民税及び事業税	31,949
そ の 他 事 業 総 利 益	55,462	法 人 税 等 調 整 額	▲ 42,592
(17) 指 導 事 業 収 入	4,666	法 人 税 等 合 計	▲ 10,642
(18) 指 導 事 業 支 出	17,358	当 期 剩 余 金	131,730
指 導 事 業 収 支 差 額	▲ 12,691	当 期 首 繰 越 剩 余 金	80,737
		会計方針の変更による累積的影響額	▲ 11,368
		遡及処理後当期首繰越剰余金	69,369
		土地再評価差額金取崩額	22,019
		当 期 末 処 分 剩 余 金	223,118

(2) 組合として対処し解決すべき重要な課題及び対応方針

総合事業による運営を継続し、地域農業ニーズに即した営農・生活資金対応、営農経済施設への投資による生産拡大対応、ならびに地域の組合員のくらしを総合的に支えていく役割を発揮しなければなりません。当JAは信用事業運営体制のあり方について、信用事業を自ら行い総合事業による運営を継続します。

法令遵守の徹底や、より健全性の高い経営を確保し、組合員・利用者の皆さまに安心して組合をご利用いただくために、内部統制システム基本方針を策定し、組合の適切な内部統制の構築・運用に努めてまいります。

2 組合員の状況

イ 組合員数

(単位：組合員数)

資格区分		前期末	当 加 入	当期脱退					当期末
				持分全部の譲渡	資格喪失	死亡又は解散	除 名	合 計	
正組合員	個 人	6,783	110	123	—	97	—	220	6,673
	(うち女性)	(1,233)	(39)					(35)	(1,237)
	法人	5	1	—	—	—	—	—	6
	農事組合法人	5	1	—	—	—	—	—	6
	その他の法人	30	2	—	—	—	—	—	32
計		6,818	113	123	—	97	—	220	6,711
准組合員	個 人	4,042	181	54	1	31	—	86	4,137
	(うち女性)	(1,434)	(90)					(32)	(1,492)
	その他の団体	38	—	—	—	—	—	—	38
	計	4,080	181	54	1	31	—	86	4,175
合 計		10,898	294	177	1	128	—	306	10,886

摘要：当期末正組合員戸数 5,657戸・当期末准組合員戸数 2,829戸

ロ 出資口数

(単位：口)

資格区分		前期末	当期増加	当期減少	当期末
正組合員	個 人	1,518,315	58,945	48,962	1,528,298
	法人	58	5	—	63
	農事組合法人	58	5	—	63
	その他の法人	900	25	—	925
計		1,519,273	58,975	48,962	1,529,286
准組合員	個 人	709,597	183,871	27,120	866,348
	その他の団体	645	5	—	650
	計	710,242	183,876	—	866,998
処分未済持分		16,580	18,779	16,580	18,779
合 計		2,246,095	261,630	92,662	2,415,063

- 1 出資1口金額 1,000円
- 2 当期末払込済出資総額 2,415,063,000円
- 3 1正組合員当たり出資金額 227,877円
- 4 1組合員の持口最高限度 3,000口

3 役員の状況

イ 役員数

(単位：人)

区 分	前期末	当期就任	当期退任	当期末	定款に定める役員の定数
理 事	30	—	—	30	27人以上31人以内
(うち常勤)	(4)	—	—	(4)	3人以上
監 事	6	—	—	6	5人以上7人以内
(うち常勤)	(1)	—	—	(1)	1人以上
合 計	36	—	—	36	—

第3 附属明細書

事業別の明細

イ 信用事業

(単位：件、千円)

区 分	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
貯 金	71,774,159	94,623,447	93,834,510	72,563,096
貸 出 金	19,595,400	1,833,293	1,785,378	19,643,316
預 金	48,440,605	78,682,821	78,356,221	48,767,205
有 価 証 券	4,293,835	725,384	930,488	4,088,731
区 分	仕 向		被 仕 向	
	件 数	金 額	件 数	金 額
内 国 為 替	9,357	10,669,310	73,325	16,868,572

ロ 共済事業

①長期共済保有高

(単位：千円)

種 類	当期末保有高	
	件 数	金 額
終 身 共 済	8,326	63,183,337
定期生命共済	93	977,500
養老生命共済	2,665	20,479,063
うちこども共済	1,308	6,114,600
医 療 共 済	4,455	300,000
が ん 共 済	692	133,500
定期医療共済	106	214,200
介護共済	369	931,741
認知症共済	10	
生活障害共済	40	
特定重度疾病共済	164	
年 金 共 済	3,250	—
建物更生共済	9,194	121,318,163
合 計	29,364	207,537,506

②短期共済新契約高

(単位：千円)

種 類	件 数	金 額	掛 金	共済付加収入
火 災 共 済	875	9,743,700	10,894	3,373
自 動 車 共 済	8,243		359,986	78,669
傷 害 共 済	5,937	15,087,700	5,309	1,450
定額定期生命共済	5	20,000	135	7
賠償責任共済	123		255	59
自 賠 責 共 済	1,265		23,756	5,309
合 計	16,448		400,338	88,871

1. 金額は保障金額です。

1. 金額は保障金額（がん共済はがん死亡共済金額、医療共済・定期医療共済は死亡給付金額（付加された定期特約金額等を含む）。介護共済は一時払契約の死亡給付金額、年金共済は付加された定期特約金額です。
2. 生命総合共済は、生命総合共済開始以前に契約された養老生命、終身、年金の各共済契約について合算して計上しています。

ハ 購買事業

①買取購買品取扱実績

(単位：千円)

種 類	当期首繰越高 (A)	当期受入高 (B)	うち系統利用高	当期末棚卸高 (C)	当期供給原価 (D=A+B-C)	当期供給高 (E)	当期粗収益 (F=E-D)
生 産 資 材	肥 料	76,745	228,843	221,862	80,964	224,624	27,822
	飼 料	40	2,818	2,818	24	2,833	320
	農 業 機 械	22,454	255,864	242,249	17,368	260,950	34,385
	農 薬	16,606	168,932	133,462	36,488	149,049	21,581
	自動車（除く二輪）	1,177	23,366	3,501	1,119	23,423	2,089
	燃 料	542	10,298	3,996	629	10,210	868
	保 温 資 材	597	19,328	1,651	516	19,409	1,805
	包 装 資 材	4,055	26,754	25,745	4,323	26,486	3,636
	種 苗・素 畜	412	42,447	37,322	348	42,511	5,740
	そ の 他	154	247	195	134	268	30
	計	122,786	778,901	672,805	141,920	759,767	98,280
生 活 物 資	食 品	—	6,189	5,277	—	6,189	753
	一 般 食 品	316	22,945	13,746	290	22,971	4,227
	耐 久 消 費 財	—	22,782	21,877	—	22,782	2,800
	衣 料 品	907	4,552	1,845	862	4,597	1,027
	日 用 保 健 雑 貨	404	147,125	2,544	358	147,171	13,850
	そ の 他	—	160	—	—	160	—
	計	1,627	203,755	45,291	1,511	203,871	22,659
合 計	124,414	982,656	718,096	143,431	963,639	1,084,579	120,940

(注) 当期供給高・供給原価は総額で記載しており、損益計算書における金額とは一致しません。

二 販売事業

①受託販売品取扱実績

(単位：千円)

種 類	当期受入高 (A)	当期手数料 (B)	当期取扱高 (A+B)	うち系統利用高
米	7,586	297	7,883	7,883
麦	11,334	2,330	13,665	13,665
種子	113,908	3,797	117,706	117,706
大豆	11,654	591	12,246	12,246
野菜	364,291	7,533	371,825	371,825
果実	14,080	265	14,345	14,345
畜産物	84,353	1,295	85,649	85,649
花き・花木	2,115	39	2,155	2,155
直売所・インショップ	181,840	29,063	210,903	—
芝	177,334	28,000	205,335	—
合 計	968,501	73,214	1,041,716	625,477

②買取販売品取扱実績

(単位：千円)

種 類	当期首繰越高 (A)	当期受入高 (B)	当期末棚卸高 (C)	当期販売原価 (D=A+B-C)	当期販売高 (E)	うち系統利用高	当期粗収益 (F=E-D)
買取米	258,623	594,046	314,010	538,659	699,632	190,764	160,973
計	258,623	594,046	314,010	538,659	699,632	190,764	160,973

ホ 保管事業

(単位：千円)

項 目	金 額
収 入	
保管料	1,623
荷役料	2,289
検査手数料	6,339
益 雑 収 入	100
計	10,353
費 用	
保管労務費	774
保管雑費	3,999
計	4,773
差 引	5,579

ト 宅地等供給事業

(単位：千円)

項 目	金 額
収 入	
供給手数料	27,726
供給雑収入	20,896
計	48,623
費 用	
供給雑費	19,202
計	19,202
差 引	29,421

ヘ 利用事業

(単位：千円)

項 目	金 額
収 入	
乾燥施設	70,384
葬祭事業	394,954
育苗事業	58,937
倉庫利用	2,101
採種事業	24,723
味噌利用事業	894
機械利用事業	2,488
計	554,484
費 用	
乾燥施設	46,488
葬祭事業	330,550
育苗事業	22,359
倉庫利用	300
採種事業	14,700
味噌利用事業	930
機械利用事業	1,366
計	416,695
差 引	137,787

(注) 利用事業の収益・費用は総額で記載しており、損益計算書における金額とは一致しません。

チ その他事業

(単位：千円)

項 目	金 額
収 入	
直売事業	149,201
農用地利用事業収入	1,067
計	150,268
費 用	
直売事業	94,027
農用地利用事業費用	778
計	94,806
差 引	55,462

リ 指導事業

(単位：千円)

項 目	金 額
収 入	
実費収入	4,666
計	4,666
支 出	
営農改善費	7,138
生活改善費	700
教育広報費	4,792
農政活動費	4,727
計	17,358
差 引	▲ 12,691

【参考】 直売事業（直売所・インショップ等）

（単位：千円）

項 目	金 額
取 扱 高	
生産者からの受託販売高（※１）	210,903
そ の 他 商 品 の 受 託 売 上 高	43,079
そ の 他 商 品 の 買 取 売 上 高	136,935
計	390,918
収 入	
生産者からの受託手数料（※１）	29,063
その他商品の受託手数料（※２）	8,154
その他商品の買取売上高（※２）	136,935
益	
そ の 他	4,111
計	178,264

項 目	金 額
費用	
その他商品の買取仕入高（※２）	89,789
そ の 他	4,238
計	94,027
差 引	84,237

（注）※１の項目は「二 販売事業」にも記載しております。
 ※２の項目は「チ その他事業」にも記載しております。

剰余金処分案 第20年度

（単位：円）

1. 当期末処分剰余金	223,118,885円
2. 任意積立金取崩額	140,000,000円
減損リスク対策積立金	140,000,000円
3. 剰余金処分額	288,592,391円
（１）利益準備金	27,000,000円
（２）任意積立金	238,511,410円
税効果調整積立金	38,511,410円
減損リスク対策積立金	170,000,000円
経営安定化積立金	30,000,000円
（３）出資配当金	23,080,981円
4. 次期繰越剰余金	74,526,494円

- （注１）次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善の事業の費用にあてるための繰越金6,600,000円が含まれております。
- （注２）目的積立金の積み替え
 固定資産減損会計並びに固定資産処分（取壊費用含）及び外部出資及び有価証券の減損リスクに対応するために、「減損リスク対策積立金」を取り崩し、積み替えをいたします。
- （注３）出資配当は年1％です。ただし、年度内の増資及び減資、新規加入については日割り計算とします。
 出資配当金は、自己資本の充実の上から、各組合員へ支払うべき配当金は出資予約預り金勘定科目へお預かりを行い、出資一口（1,000円）に達した時点で出資金へ振り替えるものとします。
- （注４）任意積立金における目的積立金の種類、積立目的、積立目標額、取り崩し基準は次のとおりです。

（単位：千円）

種 類	目的及び取り崩し基準	積立目標金額	当期末残高
税 効 果 調 整 積 立 金	繰延税金資産（法人税等の前払部分）の剰余金処分を留保するために積立を行う。 取り崩しは法人税等の繰延税金資産が回収された金額を取り崩す。		36,623
施設維持管理強化積立金	施設・設備の取得、既存建物施設・設備改修整備及び災害復旧のため、施設・設備の取得及び既存施設・設備改修整備等で多額の支出を理事会の決議により取り崩す。	200,000	200,000
営農販売事業強化積立金	営農販売に対し、経営の健全性、安定的な財務基盤の確立のため、大幅な価格変動及び貸倒に備え、積立を行う。その費用発生範囲内で理事会の決議により取り崩す。	50,000	50,000
減 損 リ ス ク 対 策 積 立 金	固定資産減損会計並びに固定資産処分（取壊費用含）、外部出資及び有価証券の減損リスクに対し、経営の健全性、安定的な財務基盤の確立のため、その費用・損失の範囲内で理事会の決議により取り崩す。	200,000	140,000
信用事業基盤強化積立金	信用事業の機械化、情報サービスの充実及び金融自由化の諸対策のための支出に対応して、相当額を理事会の決議により取り崩す。		15,000
経 営 安 定 化 積 立 金	健全な経営基盤強化には、子会社を含めた経営上の様々なリスクに備える必要があり、組合の財務基盤の安定及び自己資本の充実を図るために積立を行う。取り崩しは各事業年度において過年度に比べて大幅な費用の発生または収益の減少により当期損失金が発生した場合、理事会の決議により必要と認められた額を取り崩す。	300,000	270,000

（注）「減損リスク対策積立金」の当期末残高には、積み替え前の期末残高を記載しています。

令和5年度事業計画

事業取扱高計画

(単位:千円)

		令和4年度実績	令和5年度計画
信用	貯金	72,563,096	73,225,000
	預金	48,767,205	48,974,000
	貸出金	19,643,316	19,984,000
	有価証券	4,088,731	4,387,000
共済	長期共済保有高	207,537,506	200,632,300
	短期共済新契約掛金	400,338	402,305
	生産資材	807,018	803,408
購買	購買品	42,935	45,480
	供給高	849,953	848,888
	取扱高	848,888	848,888
販売	米穀	838,888	744,250
	青果	386,171	446,865
	畜産	85,649	85,100
	花卉	2,155	350
	直売所・インショップ	210,904	212,520
	大豆・芝	217,581	246,000
	計	1,741,348	1,735,085
保	管	10,353	9,241
	乾燥施設	70,384	72,659
利用	葬祭	76,618	73,219
	育苗	58,937	62,316
	倉庫利用	2,101	2,430
	採種	24,723	23,866
	味噌利用	894	1,210
	機械利用	2,488	3,721
	計	236,148	239,421
宅	地等供給	48,623	46,980
その他	直売	149,201	148,122
	農用地利用	1,067	1,054
計		150,268	149,176

総合財務計画

資産の部

(単位:千円)

		令和4年度実績		令和5年度計画	
		金額	構成比	金額	構成比
信用事業資産	余剰金	53,385,886	68.01%	53,882,000	67.99%
	貸出金	19,643,316	25.02%	19,984,000	1.00%
共済事業資産	その他信用事業資産	273,588	0.35%	284,314	0.36%
	小計	73,302,791	93.38%	74,150,314	93.57%
共済事業資産		5,132	0.01%	6,050	0.01%
経済事業資産		660,376	0.84%	646,028	0.82%
雑資産		201,417	0.26%	180,278	0.23%
固定資産		2,118,784	2.70%	2,054,524	2.59%
外部出資		2,032,348	2.59%	2,032,378	2.56%
繰延税金資産		179,234	0.23%	179,233	0.23%
資産合計		78,500,085	100.00%	79,248,806	100.00%

負債・純資産の部

(単位:千円)

		令和4年度実績		令和5年度計画	
		金額	構成比	金額	構成比
信用事業負債	貯入金	72,563,096	92.44%	73,225,000	92.40%
	借入金	627,915	0.80%	620,000	0.78%
共済事業負債	その他信用事業負債	238,755	0.30%	301,550	0.38%
	小計	73,429,767	93.54%	74,146,550	93.56%
共済事業負債		224,552	0.29%	221,000	0.28%
経済事業負債		186,748	0.24%	186,200	0.23%
雑負債		154,490	0.20%	150,150	0.19%
諸引当金		233,625	0.30%	223,751	0.28%
再評価繰延税金負債		178,518	0.23%	178,518	0.23%
負債合計		74,407,701	94.79%	75,106,169	94.77%
純資産		4,092,384	5.21%	4,142,637	5.23%
負債・純資産合計		78,500,085	100.00%	79,248,806	100.00%

総合損益計画

(単位:千円)

項目		令和4年度実績			令和5年度計画		
		収益	費用	利益	収益	費用	利益
事業総損益	信用	545,462	115,695	429,766	551,363	128,793	422,570
	共済	358,357	28,860	329,496	358,950	33,090	325,860
	購買	898,455	801,734	96,720	894,718	793,817	100,901
	販売	781,556	611,256	170,299	719,591	590,565	129,026
	保	10,353	4,773	5,579	9,241	5,215	4,026
	利	236,148	98,359	137,788	239,421	101,138	138,283
	乾	70,384	46,488	23,895	72,659	45,069	27,590
	育	58,937	22,359	36,577	62,316	24,697	37,619
	葬	76,618	12,213	64,404	73,219	12,415	60,804
	倉庫	2,101	300	1,801	2,430	305	2,125
	採	24,723	14,700	10,023	23,866	15,421	8,445
	味噌	894	930	▲ 35	1,210	1,135	75
	機械	2,488	1,366	1,122	3,721	2,096	1,625
	宅地等供給	48,623	19,202	29,421	46,980	19,180	27,800
事業管理費	その他の	150,268	94,805	55,462	149,176	94,584	54,592
	直売	149,201	94,027	55,173	148,122	93,830	54,292
	農用地利用	1,067	778	289	1,054	754	300
	指導事業	4,666	17,358	▲ 12,691	8,047	21,931	▲ 13,884
計		3,033,891	1,792,046	1,241,844	2,977,487	1,788,313	1,189,174
事業管理費	人件費		855,616			839,985	
	業務費		99,160			103,894	
	諸税負担金		29,578			33,668	
	施設費		176,897			174,079	
	その他事業管理費		3,248			2,100	
計			1,164,508			1,153,726	
事業利益				77,336			35,448
事業外収益		47,729			47,603		
事業外費用			968			8,804	
経常利益				124,097			74,247
特別利益		1,814			0		
特別損失			4,823			3,000	
税引前当期剰余金等				121,088			71,247
法人税等調整額			31,949			19,950	
当期剰余金			▲ 42,592			1,000	
				131,730			50,297

購買品取扱計画

(単位:千円)

種類		年度別	令和5年度計画
			金額
生産資材	肥料		262,000
	飼料		2,415
	農業機械		270,000
	農薬		157,000
	自動車		25,000
	石油類		11,000
	保温資材		3,000
	包装資材		29,200
	種苗・素畜・その他		43,793
	計		803,408
生活物資	生鮮食品		160
	一般食品		26,700
	耐久消費材		4,850
	衣料品		4,750
	日用雑貨品		9,020
	計		45,480
合計			848,888

信用事業取扱計画

(単位:百万円)

科目		年度別	令和5年度計画
			金額
貯金	当座性		33,020
	定期性		39,917
	定期積金		288
	計		73,225
借入金			620
貸出金	証書貸付金		19,937
	当座貸越		47
	その他		—
	計		19,984
預金	系統		48,970
	系統外		4
	計		48,974
有価証券			4,387

共済事業計画

1. 長期共済

(単位:千円)

種類		令和5年度計画			
		新契約保障金額		保有高保障金額	
		保障金額	満期・入院金額等	保障金額	満期・入院金額等
生命総合共済	終身共済	2,295,900	129,150	61,531,300	26,636,120
	定期生命共済	312,130	—	1,220,850	—
	養老生命	605,690	259,530	18,033,460	5,082,430
	うちこども共済	89,570	89,570	5,580,580	2,438,110
	医療共済(メディフル)	—	178,400	—	173,716
	医療共済	500	915	275,200	—
	がん共済	—	432	129,520	4,533
	定期医療共済	—	—	199,310	500
	介護共済	125,570	175,080	1,063,160	1,457,840
	生活障害共済	—	187,870	—	573,080
	認知症共済	—	75,000	—	95,000
	特定重度疾病共済	—	250,000	—	590,160
	年金共済	—	97,530	—	1,857,940
建物更生共済		10,739,920	1,037,520	118,179,500	11,970,520
合計		14,079,710	—	200,632,300	—

2. 短期共済

(単位:千円)

種類		令和5年度計画	
		件数	共済掛金
火災共済		850	10,610
自動車共済		8,139	362,380
傷害共済		6,529	5,700
定額定期生命共済		5	135
賠償責任共済		130	300
自賠責共済		1,217	23,180
合計		16,870	402,305

指導事業計画

(単位:千円)

年度別		令和5年度計画
科目		金額
収入	実 費 収 入	8,047
	計	8,047
支	営 農 改 善 費	7,801
出	生 活 改 善 費	730
	教 育 広 報 費	8,550
	農 政 活 動 費	4,850
	計	21,931
	差 引	▲ 13,884

販売取扱計画

(単位:千円)

年度別		令和5年度計画
種類		金額
買取	米	629,400
販売	計	629,400
受託販売	米	7,000
	麦	10,700
	小 計	17,700
	採 種 (米 ・ 麦)	97,150
	畜 産 物	85,100
	ネ ギ	313,090
	ハ ー ブ 類	28,000
	梨	12,240
	キ ャ ベ ツ	6,600
	ト マ ト	975
	キ ュ ウ リ	3,600
	白 菜	2,500
	栗	1,910
	大 根	—
	そ ら 豆	814
	サンフレつくば	27,035
	ど き ど き 牛 久	27,000
	東 武 ス ト ア ー	2,650
	土 浦 イ ン シ ョ ッ プ	—
	加 工 ト マ ト	12,544
	加 工 生 姜	6,557
	花 き ・ 花 木	350
	そ の 他	1,350
	小 計	447,215
	そ の 他	10,000
	直 売 所 ・ イ ン シ ョ ッ プ	212,520
	芝	236,000
	小 計	458,520
	計	1,105,685
	合 計	1,735,085

保管事業計画

(単位:千円)

年度別		令和5年度計画
科目		金額
	保 管 料 ・ 荷 役 料	3,900
	検 査 手 数 料	5,291
	保 管 雑 収 入	50
	保 管 事 業 収 益	9,241
	保 管 事 業 費 用	5,215
	保 管 事 業 利 益	4,026

資産管理事業計画

(単位:千円)

年度別		令和5年度計画
科目		金額
	宅 地 等 供 給 手 数 料	26,980
	宅 地 等 供 給 雑 収 入	20,000
	宅 地 等 供 給 収 益	46,980
	宅 地 等 供 給 雑 費	19,180
	宅 地 等 供 給 費 用	19,180
	宅 地 等 供 給 利 益	27,800
	宅 地 等 供 給 建 設 高	262,000
	宅 地 等 供 給 賃 貸 料	480,000

利用事業取扱計画

(単位:千円)

年度別		令和5年度計画
科目		金額
	乾 燥 施 設 事 業	72,659
	葬 祭 事 業	73,219
	育 苗 事 業	62,316
	倉 庫 利 用 事 業	2,430
	採 種 事 業	23,866
	味 噌 利 用 事 業	1,210
	機 械 利 用 事 業	3,721
	合 計	239,421

その他事業取扱計画

(単位:千円)

年度別		令和5年度計画
科目		金額
	直 売 事 業	148,122
	農 用 地 利 用 事 業	1,054
	合 計	149,176

組合長就任のご挨拶



代表理事組合長
関 幸

組合員の皆様には益々ご繁栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より農協事業につきましては、深いご理解とご協力を賜り心から御礼申し上げます。

本年度は役員改選があり、令和5年4月22日通常総代会において、役員候補者全員が信任を受けることができました。同日の理事会において、代表理事組合長に選任され、就任をいたしました。

ここ数年の情勢を振り返りますと、責務の重大さを痛感しております。

前任の組合長におかれましては、令和2年の年明けから、コロナウイルスがまん延し、人、物の移動や生産活動の制限を余儀なくされ、経済活動、また農業に与える影響は非常に大きいものとなり、大変ご苦労されたことと思われまふ。

この厳しい環境の中ではありますが、役職員一同、使命達成の為に誠心誠意努力する諸存でございますので、組合員の皆様のさらなるご支援、ご協力を受け賜りますよう、宜しくお願い申し上げます就任の挨拶とさせていただきます。

専務就任のご挨拶



代表理事専務
大里 一彦

組合員の皆様方には、常日頃より農協事業への深いご理解とご協力を賜り心より厚く感謝申し上げます。令和5年度通常総代会において、役員の信任を受け、同日の第1回理事会において代表理事専務に選任され就任いたしました。改めて責任の重大さに身の引き締まる思いであります。

昨今、農業・農協を取り巻く環境は、大変厳しい状況です。燃油・農業資材（肥料・農薬等）の高騰が続き、農業や我々の生活への影響も出てきています。特に生活インフラ（電気・ガス・水道）においては、大きな負担となってきました。

しかしながらJAでは、今後も自己改革を実践し、心豊かな地域づくりと健全な経営を目指し、組合員の皆様方の負託に応えられるよう精一杯努力してまいりますので、より一層のご指導、ご協力をお願い申し上げます就任の挨拶とさせていただきます。

■ ■ ■ 新任役員のご紹介 ■ ■ ■

理事



代表理事組合長
関 喜幸



代表理事専務
大里 一彦



理事（桜）
中泉 久男



理事（桜）
市村 元則



理事（桜）
福田 道義



理事（荃崎）
大野 博司



理事（荃崎）
蛭原 渉



理事（桜・荃崎）
塚本 淳子



理事（筑波）
遠藤 道夫



理事（筑波）
栗原 茂



理事（筑波）
星野 成之



理事（筑波）
関 豊



理事（筑波）
櫻井 龍一



理事（筑波）
小竹 美恵子



理事（大穂）
染谷 文夫



理事（大穂）
木本 隆二



理事（豊里）
中山 准一



理事（豊里）
比毛 和美



理事（豊里）
坪井 武弘



理事（豊里）
沖山 訓彦



理事（大穂・豊里）
中野 幸子



理事（組織）
染谷 ふみ子



理事（組織）
武井 喜美子

監事



常勤監事（桜・荃崎）
中嶋 美雄



監事（筑波）
星野 修一



監事（大穂・豊里）
池島 裕



監事（員外監事）
大和田 岳二

学識経験



常務理事
小神野 勉



使用人兼務理事
国府田 正幸



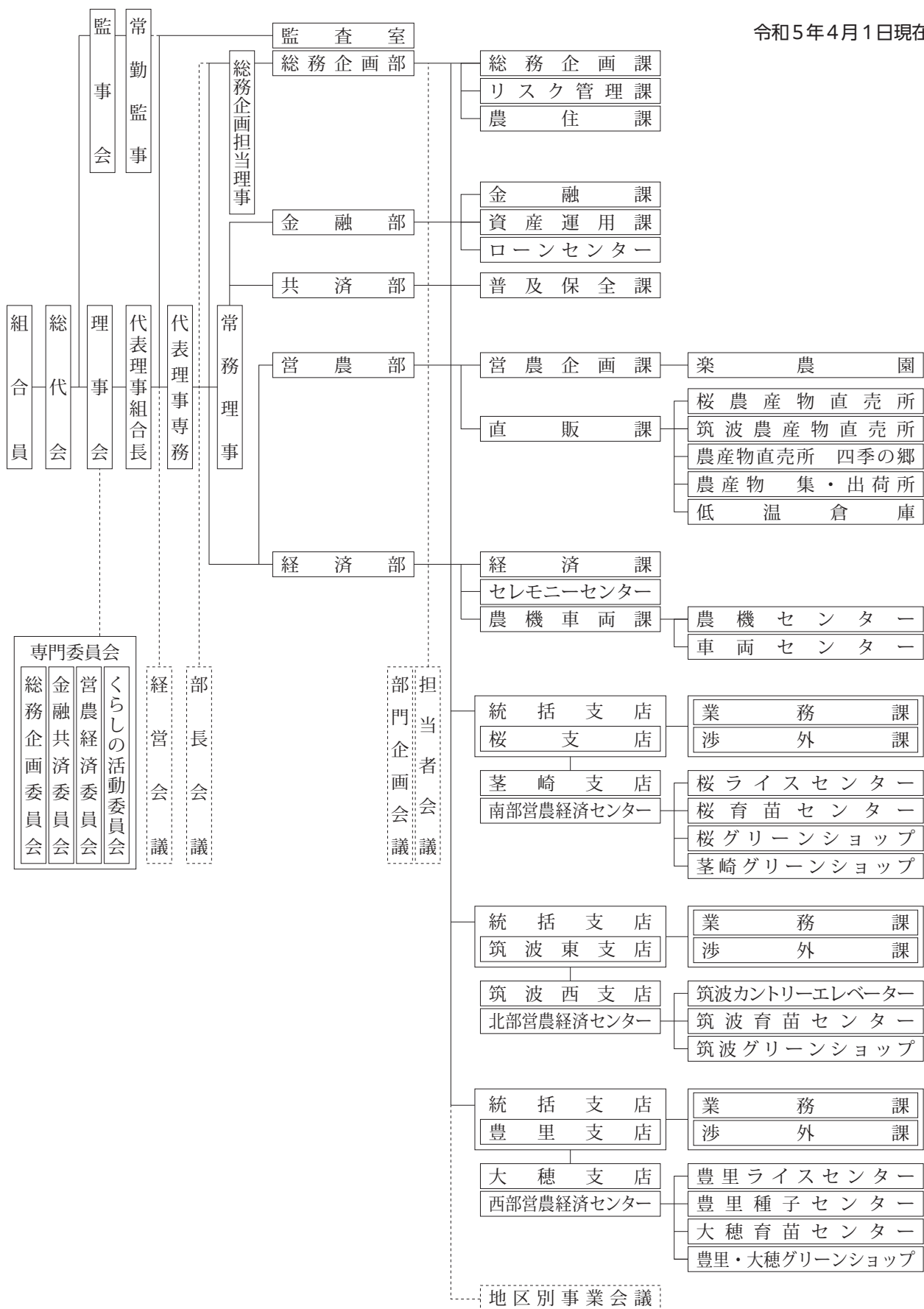
人事異動のお知らせ

令和5年4月1日付

新 所 属	名 前	旧 所 属
審 議 役 総務企画部 部長	国府田 正 幸	考 査 役 総務企画部 兼 農住課 副部長 兼 課長
審 議 役 金融部 部長	酒 井 靖 浩	考 査 役 金融部 兼 ローンセンター 部長 兼 センター長
考 査 役 営農部 部長	笹 本 秀 一	考 査 役 営農部 副部長
考 査 役 経済部 兼 セレモニーセンター 部長 兼 センター長	太 田 憲 昭	考 査 役 総務企画部 総務企画課 課長
考 査 役 総務企画部 副部長	酒 寄 正 樹	考 査 役 経済部 副部長
考 査 役 豊里支店 統括支店長	井 坂 一 成	審 査 役 筑波西支店 支店長
審 査 役 金融部 金融課 課長	沖 山 正 枝	審 査 役 金融部 金融課 兼 ローンセンター 課長 兼 副センター長
審 査 役 総務企画部 総務企画課 課長	市 塚 昌 宏	副 審 査 役 総務企画部 総務企画部 課長補佐
審 査 役 総務企画部 農住課 課長	苅 谷 修 道	副 審 査 役 総務企画部 農住課 課長補佐
審 査 役 金融部 ローンセンター センター長	宮 本 啓 悟	副 審 査 役 総務企画部 リスク管理課 課長補佐
審 査 役 桜支店 業務課 課長	岡 田 和 子	審 査 役 筑波東支店 業務課 課長
審 査 役 筑波西支店 支店長	酒 寄 孝 教	審 査 役 経済部 セレモニーセンター センター長
審 査 役 筑波東支店 業務課 課長	大 塚 進	審 査 役 豊里支店 業務課 課長
審 査 役 豊里支店 業務課 課長	稲 吉 真 也	審 査 役 桜支店 業務課 課長
副 審 査 役 総務企画部 総務企画課 課長補佐	菊 田 和 樹	調 査 役 共済部 普及保全課
副 審 査 役 共済部 普及保全課 課長補佐	中 嶋 裕	副 審 査 役 筑波東支店 業務課 課長補佐
副 審 査 役 荳崎支店 副支店長	飯 塚 文司子	副 審 査 役 大穂支店 副支店長
副 審 査 役 筑波東支店 業務課 課長補佐	菊 地 真由美	副 審 査 役 共済部 普及保全課 課長補佐
副 審 査 役 大穂支店 副支店長	坂 入 裕美子	副 審 査 役 荳崎支店 副支店長
副 審 査 役 豊里支店 業務課	岩 田 牧 子	副 審 査 役 豊里支店 渉外課 MA
副 審 査 役 西部営農経済センター 副センター長 兼 営農相談員	小 林 弘 明	調 査 役 西部営農経済センター 営農相談員
調 査 役 総務企画部 総務企画課	石 田 倫 美	調 査 役 豊里支店 業務課
調 査 役 総務企画部 総務企画課	光 田 直 也	副 調 査 役 総務企画部 総務企画課
調 査 役 総務企画部 リスク管理課	岡 本 悠 太	副 調 査 役 金融部 ローンセンター
調 査 役 金融部 金融課	清 水 康 貴	調 査 役 桜支店 渉外課 MA
調 査 役 金融部 ローンセンター	前 木 一 紀	副 調 査 役 豊里支店 渉外課 LA
調 査 役 桜支店 渉外課 LA	荻 谷 佑 希	調 査 役 南部営農経済センター
調 査 役 筑波東支店 業務課	石 田 瞭	調 査 役 筑波東支店 渉外課 LA
調 査 役 南部営農経済センター 営農相談員	岩 瀬 和 宏	調 査 役 桜支店 渉外課 MA
調 査 役 南部営農経済センター	中 田 翔	調 査 役 筑波東支店 渉外課 LA
副 調 査 役 桜支店 業務課	久 松 孝 寛	副 調 査 役 桜支店 渉外課 LA
副 調 査 役 桜支店 渉外課 LA	草 間 和 樹	副 調 査 役 金融部 金融課
副 調 査 役 桜支店 渉外課 LA	杉 田 怜 香	副 調 査 役 桜支店 業務課
副 調 査 役 桜支店 渉外課 MA	中 山 由 美	副 調 査 役 桜支店 渉外課 LA
共済部 普及保全課	目 黒 亜 依	営農部 直販課
営農部 直販課	中 根 祐 輝	南部営農経済センター
桜支店 渉外課 LA	小 島 康 佑	桜支店 渉外課 MA
筑波東支店 渉外課 LA	若 山 直 也	総務企画部 総務企画課
筑波東支店 渉外課 LA	石 島 雄 大	筑波東支店 業務課
豊里支店 渉外課 LA	古 谷 拓 巳	西部営農経済センター
総務企画部 農住課	藤 本 駿	新規採用
金融部 金融課	坂 本 あゆみ	新規採用
共済部 普及保全課	飯 泉 愛理菜	新規採用
荳崎支店	井 坂 銀 杜	新規採用
北部営農経済センター	櫻 井 翔	新規採用
西部営農経済センター	吉 岡 竜 希	新規採用
経済部 農機車両課	石 山 勇 希	新規採用
桜支店 業務課	山 中 あかり	新規採用
大穂支店	平 野 梨 花	新規採用
豊里支店 業務課	柴 田 咲 希	新規採用

令和5年度組合の機構

令和5年4月1日現在



新入職員紹介

今年度も10人が新入職員として入組しました。
どうぞよろしくお願い致します。



農住課

ふじもと しゅん
藤本 駿



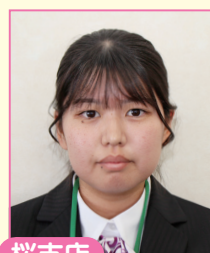
金融課

さかもと あゆみ
坂本 あゆみ



普及保全課

いづみ えり な
飯泉 愛理菜



桜支店

やまなか あかり
山中 あかり



荻崎支店

いせが ぎんと
井坂 銀社



大穂支店

ひらの りんか
平野 梨花



豊里支店

しばた さき
柴田 咲希



北部営農経済センター

さくらい しゅう
櫻井 翔



西部営農経済センター

よしおか りゅうき
吉岡 竜希



農機車両課

いしやま ゆうき
石山 勇希

渉外担当者紹介

マネーアドバイザー (MA)

私たちマネーアドバイザーは、皆様の資金づくりのパートナーとして、貯金・融資・年金などのご相談に幅広くお応えいたします。何か少しでも疑問に思ったことや相談などありましたら、いつでも私たちにお声がけください。



桜支店

なかやま ゆみ
中山 由美



桜支店

よしはら りょう
吉原 涼



桜支店

むらの じゅんこ
村野 順子



筑波東支店

あかぎ なるみ
赤城 成美



筑波東支店

さかい ひろゆき
酒井 宏幸



筑波東支店

すずき はやみ
鈴木 早弥佳



豊里支店

よしはら まきこ
吉原 真規子



豊里支店

おかだ きよみ
岡田 清美



豊里支店

あおき みちこ
青木 三知子

渉外担当者紹介 ライフアドバイザー (LA)

JA 共済は「ひと・いえ・くるま」の総合保障を通じて、皆様の毎日の生活を支えています。保障のことでご不明・ご心配な点がございましたら、どうぞお近くの支店までお気軽にお電話ください。私たちライフ・アドバイザーが皆様の信頼と期待に応え、「安心」と「満足」をお届けいたします。



桜支店

こじま こうすけ
小島 康佑



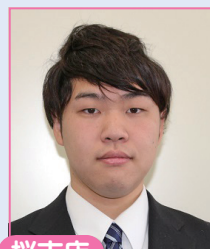
桜支店

すぎた れいか
杉田 怜香



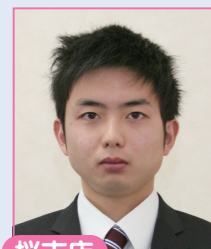
桜支店

かいほう りえこ
海竇 理栄子



桜支店

くさま かずき
草間 和樹



桜支店

おぎや ゆうき
荻谷 佑希



筑波東支店

なかざわ みゆき
中澤 みゆ希



筑波東支店

かわせ けい
川添 佳



筑波東支店

わたなべ ちほ
渡邊 智穂



筑波東支店

いしじま ゆうた
石島 雄大



筑波東支店

わかやま なおや
若山 直也



豊里支店

ふるや たくみ
古谷 拓巳



豊里支店

やまだ しょういちろう
山田 翔一郎



豊里支店

おかだ ゆうじ
岡田 祐司



豊里支店

みなば すすむ
皆葉 進



豊里支店

くんじ くみ
郡司 久美

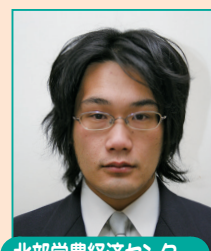
営農相談員 (TAC) 担当者紹介

私たち営農相談員 (TAC) は、組合員の皆様に必要な栽培技術や肥料、農薬の情報提供など、幅広い営農活動を支援させていただきます。営農や生活に関するご意見・ご要望も随時受け付けておりますので、皆様よろしくお願いいたします。



南部営農経済センター

いわせ かずひろ
岩瀬 和宏



北部営農経済センター

さかき まさと
坂寄 真一



西部営農経済センター

こばやし ひろあき
小林 弘明

俳句・川柳・短歌

夢を見る
母と遊びし
遠き日を

桂 照子さん

夕空は
辛夷百花の
花明かり

竹之内 雄二さん

おおけやき
若葉芽をふき
天に伸び

江戸 俊美さん

花見頃
次の出番は
八重桜

大久保 悦子さん

若葉の芽
筑波の山に
春うらら

Y・Oさん

春うらら
寝たままの君
リモートの
元気な姿
胸なでおろす

みぼりんさん

朝焼けの
小貝川の土堤は東風にあおぎて
菜花ダンスポーズ

倉持 今子さん

我が夫婦
二人で老えの
背くらべ

遠藤 淳巳さん

軒先で
ビイバ挨拶
燕達

飯村 辰雄さん

春霞
若葉の芽吹き
にぎわう鳥声
百花繚乱

中山 千恵子さん

校庭は桜ふぶきて
クロツケーの人等
忽ち花につつまる

木本 文子さん

詩

ごめんなさい

あまりに顔がブサイクで
あまりに声がガラガラで
あまりに字がランボーで
あまりに動作が遅くて
ごめんなさい

生まれてきてしまつて
人に迷惑ばかりかけて
人の意見は聞かずして
何でも人のせいにして
ごめんなさい

親不孝ばかりして
子どもをほつたらかしにして
好きなことばかりして
畑を草ボーボーにして
ごめんなさい

勝手に生まれて
勝手に死んでいくつてか
鉄面皮しながら
そんないいわけばかりして
ごめんなさい

ごめんなさいばかりで
ごめんなさい

飯田 茂さん

第1回 理事会だより

4月22日開催

△協議事項▽

第1号議案 役付理事の選任及び担当業務の決定につ
いて

第2号議案 代表理事の選任及び理事の順位につ
いて

第3号議案 理事専門委員会の委員の決定につ
いて

第4号議案 理事報酬額の配分につ
いて

第5号議案 行政庁に提出する業務報告書及び連結業務
報告書の承認につ
いて

△報告事項▽

(1) 3月末実績につ
いて

(2) コンプライアンス・プログラム等の進捗報告につ
いて

(3) JAつくば市不祥事件再発防止策の進捗報告につ
いて

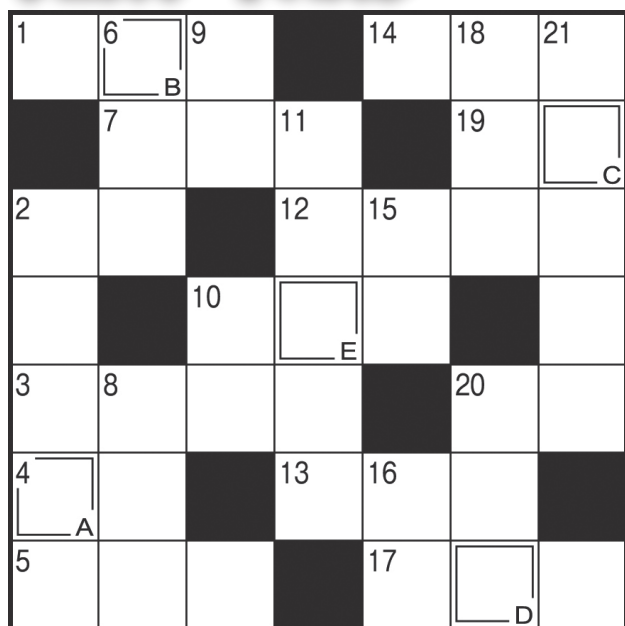
(4) (有) ファーマーズつくば不祥事件再発防止策の進
捗報告につ
いて

(5) 事務ミス等内容及び再発防止策の報告につ
いて

(6) 自主検査結果報告につ
いて

アタマの体操 クロスワードパズル

出題●ニコリ



◎クイズの答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

〔締め切り日〕 令和 5 年 5 月 31 日消印有効

Q 二重マスの文字を A ～ E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

→ヨコのカギ

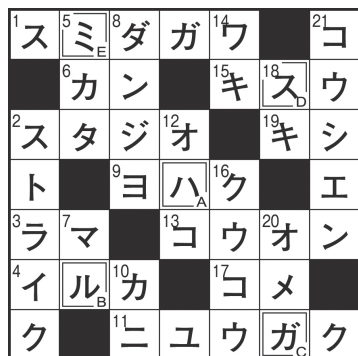
- 端午の節句に食べるものの 1 つ
- 竹林が似合う猛獣
- 〇〇〇〇感のある 3D 映像
- 母の日に贈るカーネーションの、定番の色の 1 つ
- 大正の 1 つ前の年号です
- 害獣や害虫を追い払うこと
- 淡水と海水が混じり合ったもの
- 鳴門海峡のものが有名
- 校内で「走らないように」と注意されやすい場所
- 京都三大祭の 1 つ、〇〇〇祭は 5 月 15 日に行われます
- 煮切って使うこともある調味料
- メロンやスイカはこの仲間
- 街を〇〇もなくうろついた

↓タテのカギ

- ザッと降ってサッとやみます
- 変わると寝付けない人も
- お稲荷さんの〇〇〇はキツネです
- 桃太郎のお供をした鳥
- 南の反対側
- 田んぼへ〇〇〇〇〇から水を引き入れた
- 小野妹子が遣わされた国
- 潮干狩りに出かける所
- 12 星座占いで 5 月生まれの人は〇〇座か双子座です
- 夜になると家々にとります
- 〇〇〇〇〇ヤマネコは特別天然記念物です

※パズル正解者の中から抽選で粗品をプレゼント！
商品の発送をもって当選発表にかえさせていただきます。

クロスワードパズル 前号の答え【ハルガスミ】



＜応募ハガキ記入方法＞

①クイズの答え

②住所・氏名・年齢
職業・電話番号

③作品・ご意見など

お便りコーナーに
掲載させていただく
場合があります。

〈裏〉

〒305-0027

つくば市東岡 335
JA つくば市総務企画課
from JA 係

〈表〉

作品募集中！

◎短歌、俳句、川柳 ◎お孫さんやペットの写真等

◎絵手紙、イラスト …など何でもオッケーです♪

弊誌に対し、皆様からいただいた個人情報、掲載および作品確認を行う場合のみに使用し、第三者に使用させることは一切ありません。また、ご応募頂いた作品や写真は返却希望者以外の方には返却致しませんので、ご了承ください。作品や写真の返却を希望される方は、住所・氏名・電話番号をご記入ください。掲載者には抽選で粗品をお送りします。

〔締め切り日〕 令和 5 年 5 月 31 日消印有効

宛先 〒305-0027 つくば市東岡 335 番地 JA つくば市 総務企画課

E-mail : tsukubashi.info@ja-ibaraki.jp

筑波大学女子サッカー部へ筑波北条米の提供



令和5年4月からJAつくば市では、くらしの活動の一環として地元の筑波大学女子サッカー部へJAつくば市のブランド米である「筑波北条米」を一年間提供してまいります。女子サッカーの部員は「おいしい米を頂き自炊する楽しさが増えた」「体力を付けて試合に励みます」との声が聞かれました。

女子サッカーをめぐる環境はまだ充分には整ってなく部員全員1人暮らしをしている中、体力づくりやバランスの取れた食事を取っていただくこと、また筑波北条米を知って頂くことを期待します。

野菜の摂取量を測ってみよう！
カゴメ・ベジチェックの設置

令和5年4月より、手を端末にかざして野菜の摂取量が測れる「カゴメ・ベジチェック」を桜農産物直売所に設置しました。直売所に来店した組合員・地域住民のお客様へ野菜をより多く摂取してもらい、摂取向上と健康増進に努めてまいります。

来店したお客様からは「野菜の摂取量が少ないことがよくわかった」「野菜を今まで以上に摂取していく」と来店者からの声を聴きました。



水稻管理講習会のお知らせ

令和5年度の水稲の中期及び後期の管理について、水稻現地研修会を下記の日程のとおり開催しますので、ご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

中期管理講習会

	月日	曜日	時間	集合場所
南部	6/7	水	10時00分	桜低温倉庫
西部			13時00分	西部営農経済センター
北部			15時00分	筑波育苗センター

後期管理講習会

南部	7/5	水	10時00分	桜低温倉庫
西部			13時00分	西部営農経済センター
北部			15時00分	筑波育苗センター

【問い合わせ先】

営農部 営農企画課
南部営農経済センター
北部営農経済センター
西部営農経済センター

TEL 029-857-3114
TEL 029-857-3115
TEL 029-867-0345
TEL 029-847-3122

クールビズの実施について

JAつくば市では、今年度もクールビズを実施いたします。

下記期間中につきましては、ワイシャツを着用する部門は、ノージャケットノーネクタイとし、女性職員はノースカーフとします。ポロシャツ等を着用する部門は、節度のある服装を着用することとなります。

組合員および地域の皆様には、ご理解、ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。

実施期間：

令和5年4月24日（月）
～令和5年10月31日（火）



休日ローン相談会

ローンのご相談はJAへ

住宅ローン^貸

住宅の新築・購入(中古住宅を含む)、リフォーム等を検討中の方。

教育ローン^借

入学金・授業料、教育に関する資金を検討中の方。

マイカーローン^借

車の購入、免許取得、車検、車庫建設等を検討中の方。

多目的ローン^借

組合員の生活に必要な資金全般に対応します。

※他金融機関からの借換も対応します。

開催日程

ローンセンター

5月14日(日) 9:30~18:00

6月11日(日) 9:30~18:00

茨城県つくば市東岡335

TEL:029-857-3130

※要予約制となりますので、事前に連絡をお願いします。
※ローンセンターは水曜日定休日となります。
土・日は毎週営業しております。

【JAつくば市年金無料相談会開催中！】

JAつくば市では、公的年金をこれから受給される方を対象に年金相談会を開催しております。

年金についての質問・疑問に、年金の専門家(社会保険労務士)が無料でお答えいたします。

複雑で面倒な年金の請求手続について、JA年金担当がお手伝いいたします。

当JAとお取引がこれからの方も歓迎いたします。

相談をご希望の方は、JA窓口までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

桜支店	TEL 029-857-3110
茎崎支店	TEL 029-876-0052
筑波西支店	TEL 029-869-0303
筑波東支店	TEL 029-867-0612
大穂支店	TEL 029-864-1151
豊里支店	TEL 029-847-3121

開催日	開催場所	開催時間
6月17日(土)	筑波西支店	9:00~15:00
7月 8日(土)	筑波東支店	9:00~15:00
7月 9日(日)	豊里支店	9:00~15:00
7月15日(土)	茎崎支店	9:00~15:00
8月26日(土)	桜支店	9:00~15:00
10月15日(日)	大穂支店	9:00~15:00
11月 4日(土)	筑波東支店	9:00~15:00
11月18日(土)	豊里支店	9:00~15:00



自動車購入・車検等の費用はもちろん、
免許取得やカー用品購入にも対応

JAマイカーローンキャンペーン

2023年7月31日(月)まで

キャンペーン金利
変動金利

年 **2.95%**

基準金利 年 5.4% (変動金利・保証料込)

さらに

下記条件2つ以上該当で年▲1.00%、最大年 1.00% 引下げ

- ①給与振込指定の新規契約、または既存契約
- ②家族(非同居含む)による年金口座振込指定の新規契約、または既存契約
- ③JAカード(クレジット)の新規契約、または既存契約
- ④ネットバンク(IB)の新規契約、または既存契約
- ⑤当JAローン契約者

さらに

引下条件適用で
変動金利(保証料込)

年 **1.95%**

子育て応援キャンペーン

18歳未満の子供をもつ保護者に
限り、茨城 KidsClub カード等の
提示で▲0.10%

年 **1.85%**

商品詳細につきましては、最寄りの支店もしくはローンセンターまでお問い合わせください。

ローンセンター つくば市東岡 335 TEL:029-857-3130

入学金・授業料等、就学されるご子弟の
教育に関する資金に対応

JA教育ローンキャンペーン

2023年7月31日(月)まで

キャンペーン金利
変動金利

年 **2.90%**

基準金利 年 4.65% (変動金利・保証料込)

さらに

下記条件2つ以上該当で年▲1.00%、最大年 1.00% 引下げ

- ①給与振込指定の新規契約、または既存契約
- ②家族(非同居含む)による年金口座振込指定の新規契約、または既存契約
- ③JAカード(クレジット)の新規契約、または既存契約
- ④ネットバンク(IB)の新規契約、または既存契約
- ⑤当JAローン契約者

引下条件適用で
変動金利(保証料込)

年 **1.90%**

商品詳細につきましては、最寄りの支店もしくはローンセンターまでお問い合わせください。

ローンセンター つくば市東岡 335 TEL:029-857-3130

24時間365日安心対応

JAの自動車共済からのお知らせ

もし車の事故・故障トラブルがあった時には、
フリーダイヤル安心サービスへ。

事故等の場合には

【JA共済事故受付センター】



0120-258931

レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には

【JA共済サポートセンター】



0120-063931

- 電話料金は無料です。公衆電話につきましては、電話をおかけになる時の10円は必要ですが、かけ終わると戻ります。
- 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。
- サービスのご利用条件、提供範囲等、詳細については「ご契約のしおり・約款」をご参照ください。

セレモニーセンター

24時間
年中無休
対応

事前相談承っております

TEL.029-863-5000

<http://www.ja-tukuba.jp/ceremony/>
(詳しいコース内容はホームページでご確認ください。)

お客様に合わせた様々なプランをご用意しております。

- ・葬祭セットコースにはご葬儀の際、セレモニースタッフが司会進行とご会葬者への気配り等をさせていただきます。
- ・家族葬、自宅葬、寺葬のプランやその他花祭壇等ご要望に応じたご葬儀のプランもご用意いたします。
- ・セットコース料金の他、霊柩車、送迎バス、お写真、ドライアイス等、別途料金にて承ります。
- ・24時間、病院・施設ホーム等からのご遺体搬送をお手伝い致します。

アフターサービスの一環として、各種法事ギフト品をはじめ、お位牌、仏壇、墓石の取扱い、ご相談を承っております。

きくコース

(コースの一例)

主な内容

- 納棺師(メイクドレッサー)
- 納棺・収骨用品

- 葬具一式
- 施主花
- 受付事務用品一式

- 盛菓子
- 告知板 など

つくばメモリアルホール小式場に加え、大式場(午前のみ)
においても花祭壇の対応が可能となりました。

from.JA

【FROM・ジェイエイ】

発行人 代表理事組合長 関 喜幸

発行所 つくば市農業協同組合 〒305-0027 つくば市東岡 335

印刷 株式会社デジタル印刷

編集 総務企画部 総務企画課

TEL:029-857-3111 FAX:029-857-3925

E-mail:tsukubashi.info@ja-ibaraki.jp URL:http://www.ja-tukuba.jp